

■開催趣旨

災害の被害を最小限に留めるために、地域住民が自ら危険を予知できる力を高めるKYTを進める指導者研修会の開催

■期日

2015年5月14日（木）9：30～12：00（2時間30分）

■会場

猪名川町中央公民館 2階 ミーティングルーム1

■参加者

28名（子ども会育成者、事務局）

■概要

災害への備えの大切さを伝える防災活動ハンドブック「子ども会でまなぼうさい活動BOOK」をもとに、KYTを体験し、その考え方を理解し、指導者としての力を身に付けた。

■実施スケジュール

時間	内容
9：30	あいさつ 猪名川町子ども会連絡協議会会長 太田はるよ
9：35	「子ども会でまなぼうさい」冊子の紹介 猪名川町子ども会連絡協議会副会長 武部知佳
9：45	オリエンテーション&ウォーミングアップ
10：00	Step1:「危険を見つけよう！」 Step2:「見つけた危険を整理しよう！」 Step3:「対策を考えてみよう！」
12：00	終了・事務連絡 猪名川町子ども会連絡協議会副会長 武部知佳

■プログラム運営チーム

指導 一般社団法人兵庫県子ども会連合会
事務局長 浅見真一
スタッフ・記録 青少年活動リーダー 3名

■会場の様子



まなぼうさい冊子紹介



グループディスカッション



指差し呼称

■参加者の感想

- ・危険を予知するという考えは今までなかった
- ・事故を未然に防ぐには、たくさんの人の目が大事
- ・KYTをすることで、活動への緊張感が高まる
- ・これを習慣にすることが大切だと思った
- ・災害の被害の大きさは、日ごろの心構えによって変わる